

令和3年度 県土整備部環境配慮事例報告書

事業主管課	河川整備課
実施機関	県土整備部(美波)

【事業の概要】

事業の種類	河川・ダム等の整備	河川事業
事業箇所名	海部郡美波町奥河内 日和佐川	
事業の規模・状況	580 m	小規模事業a 施工段階

【事業の目的及び概要】

当該箇所は、東南海・南海地震による津波の来襲が懸念される地域であり、背後地に家屋や公共施設が存在しているため、河川堤防の地震・津波対策工事を行うものである。

【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無、モニタリングの要否】

大気	騒音・振動	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物	温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否
		○		○				○		○	○

【特に配慮した環境要素と実施事項】

日和佐川感潮域において、干潮時に干上がる湿地状の箇所に生育する植物重要種(シバナ、ナガボテンツキ)について、工事箇所周辺における今年度の生育状況を確認するとともに、昨年度に実施した保全対策(試験的な個体移植)後の活着状況をモニタリングした。

【目標に対する達成状況】

シバナ、ナガボテンツキは昨年度と同等の生育状況であり、昨年度に試験的に移植した個体は約半数(15個体中、7個体)の活着が確認された。

【実施事項に対する評価】

実施者	シバナ、ナガボテンツキ共に生育状況は良好。 今後の施工により生育に影響を与える場合は、事前に調査を実施し対策を検討する必要がある。
主管課	日和佐川では希少種であるシバナ、ナガボテンツキを始め、多様な植物が生息していることから、工事着手後も、環境調査や希少種のモニタリング調査を実施し、生態系の把握に努める事が重要。
専門家	工事の影響のない場合でも種子を採取し、移植(播種)することが望ましい。

位置図・平面図等



写真、図面等



シバナの自生個体(R3年度工事影響はなし)



ナガボテンツキの群生箇所(R3年度工事影響はなし)



ナガボテンツキの自生個体(R3年度工事影響はなし)



R2年度に移植し活着が確認されたナガボテンツキ